

トヨカツの裏側

「トヨカツの裏側」は豊中市立市民公益活動支援センターをさらに詳しくご紹介するコーナーです



ミーティング&ワークスペース利用

市民公益活動支援センターでは、市民活動団体が活動しやすいよう事務スペースを提供しています。市民活動に関する打ち合わせや事務作業などにお使いください。(登記住所としては、使用できません。)打ち合わせの際には、パソコンの貸出し、インターネット、プリンター、コピー機(1団体10枚程度)、ホワイトボードなどのご利用が可能です。資料作りや、情報収集にご利用ください。ミーティング以外にもお一人での事務作業や、ショーケース展示物の作成にもお使いいただけます。事前申し込みは不要で、空きがあればいつでもご利用いただけますが、予約もできますので、ご活用ください。

トヨカツ Newsletter

主な事業紹介



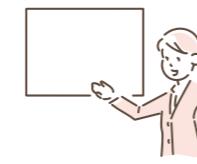
ちゃぶだい集会

日ごろ起こる疑問や課題解決に向けたヒントなどをみんなで持ち寄り、わいわいと語り合う集いです。



トヨカツcinema

多様化する地域課題・社会課題について、映画をきっかけに知り、語り合う場です。昼の部、夜の部の2回上映。



ボランティア入門講座

これからボランティアを始める方、興味のある方に向けて、ボランティアの心得、活動を続けるコツや事例を紹介します。

これらのイベントに参加いただくとマチカネポイントが貯まります!



おでかけ相談会

トヨカツを飛び出し、豊中市内各所にて団体運営に関する相談会を開催しています。



ピンポイント講座

会計や広報など、市民活動を行う上で役立つ情報を講座・セミナー形式でご紹介します。



マッチング交流会

公共施設で働く人と「協働」したい団体をつなぐ交流会です。市内各所で随時開催。



オンラインサポート

PCやアプリの使い方からSNS等の運用相談まで、市民活動のお手伝いをしています。

豊中市立市民公益活動支援センター

住所: 豊中市庄内幸町4-29-1(庄内コラボセンター1階) [開館時間] 午前10時から午後7時まで
(阪急宝塚線・庄内駅より約800m)

TEL: 06-6398-9189

FAX: 06-6398-9209

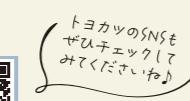
MAIL: toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp



LINE



Facebook



豊中市立市民公益活動支援センターニュースレター

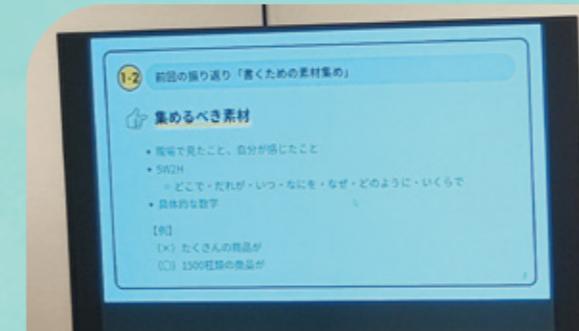
TOYOKATSU

タネ |

tane

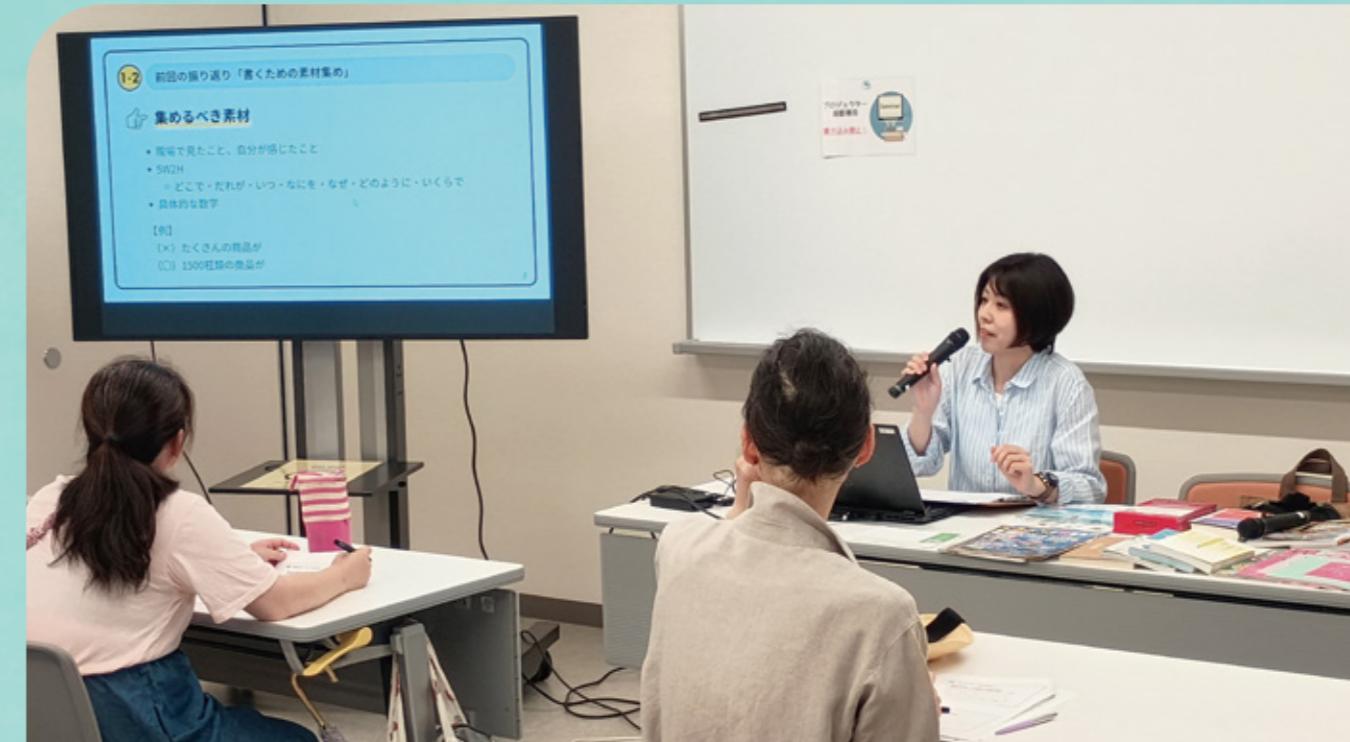
| vol.13

シンプルに伝えるライティング講座を実施しました ～地域活動を伝える文章力を身につけよう～



発行・編集: 豊中市立市民公益活動支援センター(運営受託団体: 特定非営利活動法人よなかESDネットワーク)

デザイン: 86 design cafe 発行日: 2025年9月



5月、6月にかけて二日間の連続講座を実施しました。「伝わる文章とは?」をテーマに初心者から経験者、団体の広報担当者など20名を超える参加者とともに、記事の書き方や添削の方法などを学びました。

記事を読み感想を共有しあうワークや、庄内コラボセンター内を取材し記事を執筆する課題といったアクティブな内容が大好評でした。書くことをこれからも楽しみたいという感想や、学んだことを団体の広報に活かしたいという感想を頂きました。



GROUP

団体紹介

市民公益活動支援センター[トヨカツ]を利用する団体を紹介します。
サポート事業を実施している団体もありますので、ぜひご一読ください。

団体の
データベースは
こちらから

NPO法人国際交流の会とよなか

Toyonaka International Friendship Association(TIFA)



団体HP
[QRコード](#)



豊中市と地域住民が共同で開催した国際交流の連続講座が当会設立のきっかけとなり、1985年に受講生30人の有志で団体を立ち上げました。

活動は多岐にわたりますが、近年は「付き添い通訳サポート事業」に力を入れており、外国人が医療機関などに安心して行けるよう、市民サポーターを派遣しています。日本に多くの外国人が暮らすようになりましたが、まだまだ言葉や制度の壁も高く、直接交流するような相互理解の機会が少ないので現状です。

世界に「自国ファースト」の排外主義的な風潮が広まりつつある今、国境を越えた市民同士のつながり、相互理解がますます大切になっています。13年前から始めたカフェ・サバナでは、日替わりで地域の外国人が母国料理を提供していますので、まずはランチを味わいながら国際交流を楽しんでください。お待ちしています！

D.D.D.クラブ(ドラム大好き大集合)

D.D.D.クラブは「在学中だけでなく、卒業しても仲間と一緒に音楽活動を楽しめたらしいのにな…！」という大阪府立豊中支援学校の卒業生とその保護者の声から生まれました。

『歌って、踊って、ドラムでハッピー！』をテーマに、2007年よりステージ活動を始め、今では、豊中市南部を中心に、学校も地域も年齢も超えて、活動の輪がグーンと広がりました。

私たちは視覚支援教材の「動くドラム譜」というICTを活用し、参加の壁を低く、初心者でもすぐに叩ける楽しさを体験できる場づくりをしています。

年齢や障がい、立場に関係なく、誰もが「できた！」「楽しい！」と感じられる体験が日常の中にある社会をめざしています。音楽を通して他者とつながり、互いを認め合える地域づくりに貢献していきたいと考えています。



団体HP
[QRコード](#)



＼計画なく/ リレートーク!

豊中市内で市民活動やボランティア活動に取り組む市民の方に、
リレー形式でインタビューする企画です。
どんな思いで活動に参加されているのかを伺いました。

専門学校生、できるカンパニースタッフ、
しょこべんボランティア、校内居場所スタッフ

桑原 大翔さん



昨年から高校生世代向けの居場所「できるカンパニー」のスタッフとして活動しています。ボードゲームやビデオゲームと一緒に遊んだり、軽食と一緒に買ったり、イベントもしたりしています。私自身、不登校、引きこもりを経験していて、その経験を何かしらの形で伝えたり、生かせばいいなと思い参加しました。その他、小学生の放課後の学習支援の居場所「しょこべん」でボランティアや、高校の校内居場所でもスタッフとして関わっています。

活動をはじめてから人や地域とのつながりを感じることが多いです。特にイベントでは、他団体や地域とのかかわりがあって、初めて出来ることだと感じています。これからも子ども達に色々な経験をしてほしいと思っています。

普段出来ないような経験が出来るので、是非気になるところがあれば、ボランティアとして参加してみて欲しいです。最初は緊張すると思いますが、周りのスタッフや先輩ボランティアさんの力を借りながらトライしてみてください！



大阪大学環境サークルGECS共催
「大学生と楽しむ環境運動会」を実施

トヨカツ

事業紹介

学生・若者グループへの活動支援



環境運動会当日の様子

メンバーが担当し、市民公益活動支援センターは広報支援や会場の提供を行いました。当日は19名の小学生が参加し、大学生と一緒に環境問題について学ぶ機会となりました。

市民公益活動支援センターでは、学校や教職員の皆さんからの問い合わせにも対応しています。ボランティア受入団体のご紹介やマッチングのほか、ボランティア入門講座の出張開催も行っています。それぞれのニーズに合わせて、市民公益活動支援センターを活用してください。



GECSショーケース展示▶